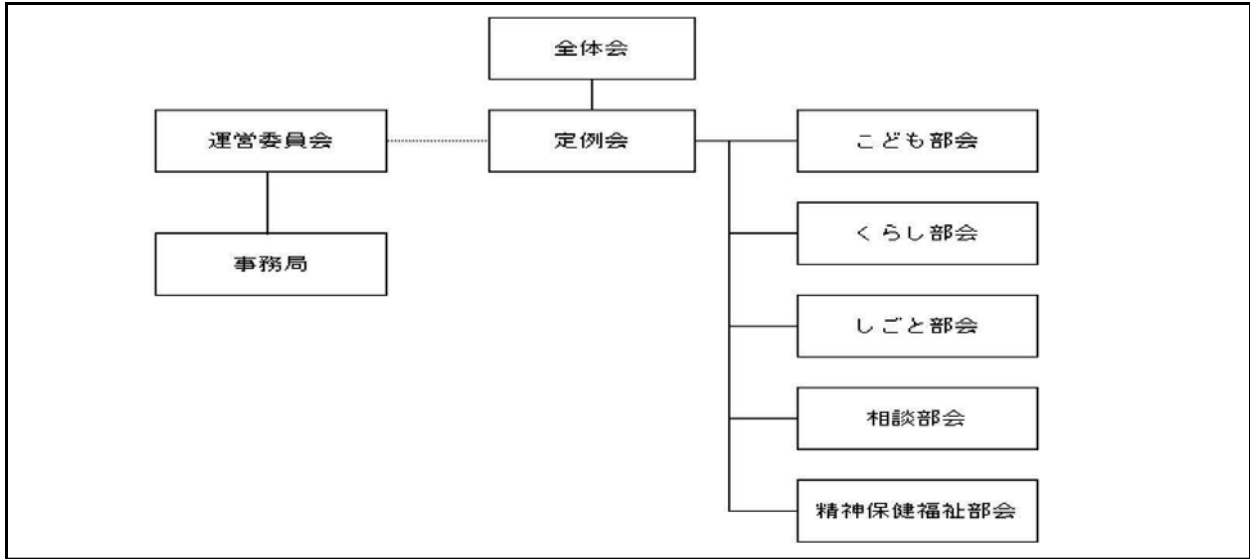


日の出町

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 日の出町地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL 未開設
- (3) 組織図



2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経 験 年 数
1	会長	杉浦 友和	社会福祉法人 山の子会	障害福祉サービス等事業者		14
2	副会長	藤間 英之	特定非営利活動法人 秋川流域生活支援ネットワーク	障害福祉サービス等事業者		14
3		中島 真由美	社会福祉法人 太陽福祉協会	障害福祉サービス等事業者		14
4		緑川 清美	社会福祉法人 東京リハビリ協会	障害福祉サービス等事業者		10
5		田中 健介	社会福祉法人 同愛会	障害福祉サービス等事業者		2
6		吉澤 洋人	東京都立あきる野学園 学校長	教育関係機関		1
7		江原 光紀	教育委員会	行政職員(区市町村)		1
8		橋本 哲也	社会福祉協議会	社会福祉協議会		1

(2) 委員構成

種別	全体会・部会名				
	全体会	こども部会	くらし部会	しごと部会	相談部会
学識経験者	0				
医療関係者	0				1
保健所	0				1
教育関係機関	1	2		1	1
雇用関係機関	0			1	
企業	0				
障害当事者	0				
ピアサポーター	0				
家族・関係団体	0	1	2	1	
身体・知的障害者相談員	0				
相談支援事業者	0	3		1	10
障害福祉サービス等事業者	5	3	7	1	
社会福祉協議会	1		1		
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	0	1	1		
地域住民	0				
行政職員(区市町村)	1	3	2	1	2
行政職員(都)	0				
その他	0				
計	8	13	13	6	15

種 別	全体会・ 部会名	精神保健 福祉部会
学識経験者		
医療関係者		2
保健所		1
教育関係機関		
雇用関係機関		
企業		
障害当事者		
ピアサポーター		
家族・関係団体		1
身体・知的障害者相談員		
相談支援事業者		1
障害福祉サービス等事業者		3
社会福祉協議会		
法曹関係者		
民生委員・児童委員		
地域住民		
行政職員(区市町村)		2
行政職員(都)		
その他		
計		10

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

② 就労支援に関すること。

しごと部会において、部会時に現在の状況等の共有を行い、令和7年9月に就労準備講座を開催した。
※就労準備講座とは、自分の適性を知り、就労するために大切なことなどについての話や演習を交えた講座

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

精神保健福祉部会にて、地域移行促進のため、令和7年10月に「日の出町民の長期入院の実態把握の為のアンケート調査」を実施した。また、日の出町の地域アセスメントを行い、日の出町の特性の洗い出しを行った。

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること。

相談部会において、ケアマネ連絡会との勉強会・情報交換会を行った。

⑤ 医療と福祉の連携に関すること。

相談部会、精神保健福祉部会において、医療関係者に部会員として参加していただき、情報共有、事例検討等を行った。

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

相談部会において、困難事例の解決に向けた事例検討、情報の共有を行った。

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

こども部会において、地域社会資源の確認として、施設・関係機関等の見学を行った。

⑭ その他（ヘルプマークの普及啓発に関すること。）

くらし部会において、ヘルプマークの普及啓発活動として、日の出町内の小・中学校にヘルプマークの普及啓発資料とポスターを配布した。

⑭ その他（学習会に関すること）

日の出町の地域の現状の確認・情報共有のため、暮らし部会主催で「「地域で暮らす」ってなんだろう？」というテーマを設定し、学習会を行った。

(2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

各部会においての情報共有、学習回答を通じての情報共有・情報交換

⑤ 地域課題の整理

各部会で共有された課題の整理、解決策の検討、今後の方向性等に関する情報共有

⑥ 課題解決に向けての検討

各部会で共有された課題の整理、解決策の検討、今後の方向性等に関する情報共有、地域生活支援拠点設置に向けた課題の検討

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

日の出町の社会資源の確認、開発、改善のため、各部会で情報共有、施設訪問等を行っている。

⑤ 緊急時に備えた体制づくり

緊急時に備えた体制づくりのため、地域生活支援拠点整備に向けて取り組んでいる。

⑪ 地域移行・地域定着支援

精神保健福祉部会にて、地域移行促進のため、令和7年10月に「日の出町民の長期入院の実態把握の為のアンケート調査」を実施した。また、日の出町の地域アセスメントを行い、日の出町の特性の洗い出しを行った。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

(1) 法改正に伴う地域自立支援協議会の見直し等（複数回答）

⑥ 地域生活支援拠点等の整備、コーディネーターの配置等、地域生活支援拠点等の整備や機能の充実について検討・検証を行った。

部会において地域生活支援拠点の整備に向けて協議を行った。

(2) 地域で生活する当事者の声の反映（複数回答）

③ 本会議や専門部会にオブザーバー等として参加して意見をいう機会を設けている。

各部会の部会員として参加している。

- ⑥ 障害のある人もない人も参加するイベント等を活用している。

障害者週間に、しごと部会主催で福祉サービス利用者の作品展示や日の出マルシェ（福祉事業所の自主製品の販売会）を開始した。

（3）ICTの活用（複数回答）

- ⑩ 特に活用していない。

5 相談支援体制の拡充【新規】

（1）相談支援体制を推進するための取組（複数回答）

- ⑧ 特に実施していない。

（2）地域移行に向けた相談体制（複数回答）

- ⑥ その他（現状の確認）

精神保健福祉部会にて、地域移行促進のため「日の出町民の長期入院の実態把握の為のアンケート調査」を実施し、現状の確認を行った。